

昭和八年度國直轄

國道改良工事の實績に就て (一)

遠藤 貞一

目次

- 一、概 説
- 二、工事費内譯並單價
- 三、橋梁並隧道工事の概況
- 四、舗装狀況
- 五、工事材料
- 六、勞働者の使役狀況
- 七、勞働賃銀
- 八、勞働者の死傷
- 九、結 び

一、概 説

昭和八年度國直轄國道改良工事は、工事費總額一、五四〇

餘萬圓を以て、延長一九〇軒餘が改良せられたのである。然し本改良工事に使用した勞働者の總人員は三九五萬人、此の勞力費は四四九萬圓餘である。本年度に起工された府縣は、東京、京都、大阪の三府と、埼玉、群馬、千葉、茨城、山梨、神奈川、靜岡、福島、宮城、岩手、青森、秋田、新潟、長野、山形、石川、富山、愛知、三重、岐阜、福井、滋賀、岡山、廣島、和歌山、奈良、島根、兵庫、山口、福岡、長崎、佐賀、熊本、大分の三四縣であつて、改良工事箇所は五三である。いま之れを内務省土木出張所に區分してみると次の如くである。

出張所別	府縣數	工事箇所數	改良延長	工事費
東京	六	八	三、四、一〇四米	三、八四一、四三五円
横濱	二	五	一五、八〇元	一、〇〇、〇〇〇
仙臺	五	六	三、三、八六	一、七〇、〇〇〇
新潟	五	九	一五、八五二	一、三、七、九三〇
名古屋	四	六	一七、七六	一、六、四九、九七五
大阪	八	一〇	二九、三三五	三、八七五、七四六
神戸	一	一	七、六六	五八九、九三四
下關	六	八	三六、〇〇〇	二、六、一四、九〇〇
合計	三〇	三三	一九〇、七六一	一、五、四三、九二五

第一表 工事箇所一覽表

出張所名	府縣名	路線名	改良箇所	幅員	延長	工種	工事費
東京	東京	六	自葛飾區青戸町二丁目 至同 新宿町一丁目	二五・〇米	一、二九三	改築鋪裝	六一九、一三九
同	同	九	自板橋區志村清水町 至同 志村町	二五・〇	一、三九五	"	四九九、九八二
埼玉	埼玉	四	北足立郡草加町地内	一五・〇	一、五八〇	"	一六九、三二五
同	同	九	自浦和市 至北足立郡大宮町	一五・〇	五、四四三	"	三二三、四九七
群馬	群馬	九	自多野郡新町 至群馬郡佐野村	一九・〇	一〇、二七八	"	二二九、九九四
千葉	千葉	七	自千葉郡幕張町 至千葉市	一一・五〇	六、六七四	"	四九九、五三三

次に前二箇年度即ち昭和六、七年度に於ける實績と比較すは左の通りである。

	八年度	七年度	六年度
起工府縣數	三〇	三三	三三
工事箇所數	三三	三三	三三
改良延長(米)	一九〇、七六一	三三、六六	三三、八七
工事費(圓)	一五、四三、九二五	一五、九四、九六一	一六、六七、四二六

新 潟

名 古 屋

説

苑

新 潟	同	長 野	同	山 形	石 川	同	富 山	同	愛 知	同	三 重	同	岐 阜	福 井										
計	計																							
一一	九	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一										
西頸城郡青海町地内	自古志郡黒條村	長野市	自上水内郡古間村	至同郡柏原村	自東田川郡押切村	至同郡新堀村	金澤市	河北郡俱利加羅村地内	西礪波郡南谷村地内	自射水郡小杉町	至同郡大島村	自碧海郡知立町字新川	至愛知郡鳴海町字大將ヶ根	自名古屋市府區東起町	至愛知郡下ノ一色町	自桑名郡長島村押付	至同郡同村十日外面	宇治山田市地内	自稻葉郡厚見村大字下川手	至同郡加納町柳町	自吉田郡圓山西村大字松本	至同郡中藤島村大字高木		
七・〇	九・〇	二五・八	七・〇	四・〇	九・〇	一五・〇	六・〇	六・〇	一〇・〇	一〇・〇	一一・〇	一一・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	一五・〇	
二、〇〇〇	四、七八四	一、三四〇	三、〇二二	八、四二六	一、一六〇	三二〇	九〇	四、七〇九	二五、八五一	五、四六一	五、五四	二、一一〇	二、一一〇	五、一八六	一、九〇八	二、四九九	一、七、七二八	一、七、七二八	一、七、七二八	一、七、七二八	一、七、七二八	一、七、七二八	一、七、七二八	
改 築	"	改築鋪裝	改 築	新 設	"	災害復舊	"	改築鋪裝	"	改 築	改 築	改 築	改 築	改築鋪裝	"	"	"	"	"	"	"	"	"	
二〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇一	二五〇、〇〇〇	一二七、九八九	一〇〇、〇〇〇	一九九、九六八	三九、〇〇〇	二二、〇〇〇	二五八、九七二	一、三九七、九三〇	三九〇、六八六	三九九、四四八	一九四、九九一	一六四、九五七	二四九、九三六	二四九、九五二	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇	一、六四九、九七〇

神戶		大阪										
福岡	山口	兵庫	島根	奈良	同	和歌山	同	廣島	岡山	大阪	滋賀	京都
二	二	計	計	一五	一六	一五	三二	三二	二	一六	二	一八
自宗像郡東郷町大字東郷 至同郡同町大字田熊	自豊浦郡小月町字古新田 至同郡長府町大字松小田	自印南郡阿彌陀村北池 至飾磨郡花田村一本松	自松江和見町伊勢宮町 至同市東本町	自奈良市三條町 至添上郡治道村横田	自和歌山市杉馬場五丁目 至和歌山市野崎村北島	自伊都郡笠田町萩原 至伊都郡笠田町萩原	自那賀郡名手町穴伏 至那賀郡名手町穴伏	吳市吉浦町狩留賀地内 安藝郡矢野町及坂村地内	同郡菅生村三田生坂 同郡中庄村中庄地内	都窪郡左村下庄二子松島 至同郡大津町下條	自泉北郡高石町羽衣 至同郡老上村	自南桑田郡大枝村 至船井郡園部町
一二・〇	一一・〇	九・〇	一二・二	九・〇	一一・〇	七・五	九・〇	九・〇	九・〇	一六・〇	九・〇	七・五
一、九〇〇	六、三六〇	七、六二六	一五七	四、六六〇	七四四	二、八一三	九六〇	一、八二〇	三、五六八	五、〇三〇	四、七三三	四、六五〇
改築鋪裝	新設	改築鋪裝	橋梁	改築鋪裝	橋梁	改築	〃	改築鋪裝	改築	改築鋪裝	〃	改築
一六九、九〇五	四〇八、九九六	五八九、九三四	三五九、九九〇	二九七、七九一	一七三、七八〇	一二〇、九三四	三一八、六九八	一七九、二六七	二五三、一〇八	一、三〇〇、八五四	二四〇、四六六	六三〇、八七八

下 關		福 岡	熊 本	福 岡	大 分	佐 賀	長 崎	合 計
		自福岡市堅粕町 至筑紫郡那珂村大字板付	自下益城郡河江村 至八代郡龍峯村 飽託郡川尻町地内	自築上郡東吉富村 至同 郡八屋町	大分郡八幡村大字神崎地内	自佐賀市赤松町 至佐賀郡嘉瀬村	自西彼杵郡日見村 至長崎市櫻馬場町	
		二〇・〇〇	七・五	二〇・一三〇	一五・五	二五・〇〇	二二・五〇	
		四、二六二	九、三六五	六、七六〇	二、七二〇	一、四〇九	五、二四四	三八、〇二〇
		新 設	新設改築	新 設	改 築	新 設	改築鋪裝	二、六一四、九〇〇
		二八八、九九九	三〇〇、〇〇〇	四八六、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	二六五、〇〇〇	三九六、〇〇〇	一五、四四三、九一五
								一九〇、七六一

二、工事費並單價

(A) 工事費内譯

本年度工事費總額一五、四四三、九一五圓を、費目別に内

譯すれば次の如くである。(第二表参照)

費目別	金 額(圓)	工事費に對する割合(%)
工 費	九、五五〇、四七六	六一・九
内譯		
材料費	五、〇五九、一三三	三二・八
勞力費	四、四九一、三四三	二九・一

用 地 費	補 償 費	機 械 費	雜 費	合 計
二、二八六、二〇六	一、三九五、八五九	七二九、二二八	一、四八二、一四六	一五、四四三、九一五
一四・八	九・〇	四・七	九・六	一〇〇・〇

また工事費に對する各費目の割合に付き、昭和六、七年
度と比較してみると、左の通りであつて、大體に於て差し
たる變化がない。

費目別	八年度	七年度	六年度
工費	六一・九%	六二・七%	六一・〇%
用地費	一四・八	一三・七	一五・七
補償費	九・〇	八・八	八・六
機械費	四・七	五・七	六・一
雜費	九・六	九・一	八・六
合計	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇

(B) 工事費單價

本年度に於ける工事費の一米當平均單價は八一圓であつて、之れを費目別に出せば左の如くである。

工費	五〇・一圓
用地費	一二・〇圓
補償費	七・三圓
機械費	三・八圓
雜費	七・八圓
合計	八一・〇圓

尙ほ工種別一米當の平均單價は次の通りである。

道路	九〇
橋梁	三〇九圓
隧道	七四五圓
舗装	五一三圓
舗装	一七・七圓

尤も之れはほんの概算などをみる場合の参考までに掲げたものであつて、實質的の單價に就ては更に該當の項でそれぞれ述べることとする。

次に工事費一米當單價に付き、前二箇年度と比較すれば

昭和六年度	七五・〇圓
昭和七年度	六八・二圓
昭和八年度	八一・〇圓

以上の通りで、本年度が前二箇年度に比してはるかに高いのは、橋梁工事が多く、舗装もまた相當多く施工せられたからである。

第二表 工事費並單價調

出張府縣 所名	線路	改良箇所	幅員	延長	工事費	工費		用地費		補償費		機械費		雜費		
						金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	
東京	六	自青戸町 至新宿町	二五〇米	一、二九三	六九、一三〇	四、七六二	三七・三	五〇、九七三	三八・二	三、八二一	三八	三、〇九九	三・六	五、四四〇	四・二	四七・八
同	九	志村町地内	二五〇	一、五九五	四九、六八二	一、五〇七	三三・二	一七、七三三	五・七	三、七〇〇	二四・三	五、五五五	一・二	七、七八八	七・七	三、八・四
埼玉	四	草加町地内	一五〇	一、八六〇	一、九一三	九一、四六五	四四・〇	二七、六〇〇	一六・三	三〇、五五五	三二・一	四、八〇五	二・八	二、四八九	一四・八	一、〇・三
同	九	自浦和市 至大宮町	一五〇	五、四四三	三三、四九七	一、九三三	三六・六	五〇、九四四	一五・八	一六、四三七	一八・八	八、一九六	二・五	三、六五七	二・三	五、四
群馬	九	自新田町 至佐野村	九〇	一〇、二七八	三九、九四四	一、七〇一	一七・九	三、四九五	五・四	四、一五二	二〇・一	二、九六〇	一・三	三、一三三	三・六	三・四
千葉	七	自幕張町 至千葉市	二二五	六、六七四	四九、五三三	二〇、〇五一	四〇・八	一、九八五	二四・〇	二、八九二	二三・八	四、四六〇	〇・九	五、一三四	一〇・五	七、四八
茨城	六	自中家村 至眞鍋村	八・五	二、〇六七	三三、九七三	一、五七〇	五七・四	八、一五三	三八	六、〇四二	二・八	九、一〇三	四・三	三、五八	一五・七	一〇・五
山梨	八	自梁川村 至富濱村	六〇	五、四七四	二五、九三三	一、八三二	四四・四	一、四二九	四・九	三、三六二	三・三	四、七五三	一・六	五、一六三	一八・一	五・三
計				三、四〇、一四〇	二、八四〇、四四五	一、五九四、一八五	五五・一	四、八三三	二六・三	三、九七九	一四・四	六、〇七〇	二・二	三、四四、四三九	二二・四	八、八三・一
神奈川	一	大正村地内	一〇〇	三、三〇九	一、七二〇	一〇六、六〇〇	三二・〇	一、八〇七	一〇・五	二、〇九四	二二・二	四、〇七三	二・四	三、一八六	三三・九	五、〇
同	一	藤澤町地内	一七・三	七、八四	二、〇〇〇	二五、六八	九・五	—	—	—	—	—	—	二、七三	八・五	三、七
同	一	吾妻村地内	二二・〇	一、四八八	二、六六〇	三三、八八九	一六・二	六、七〇六	二五・三	四、四三三	一八・六	一、〇八八	〇・四	二、五五三	九・六	二、七八
同	一	自國府津町	一三〇	五、七七八	三、四〇〇	一、七六一	一四・五	五、〇四四	一六・六	六、六四四	一九・四	五、〇四四	一・五	三、六一九	二〇・八	八・三
同	一	至小田原町	七・三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

屋古名

阪大

富山 二 自小杉町 一〇〇 四、〇五九 二五八、九三三 一五九、〇〇六・五 七〇、〇〇一 二・七 二四九、七五 九六 三〇、七九二 一九 五五〇

計

愛知 一 至鳴海町 二一〇 五、〇六一 三九〇、六六六 二六六、四二六・五 三八、六五五 九・九 二六、九三九 六・九 四、四一五 一・三 四四四、〇二 七・五

岡 一 自名古屋 二一〇 五、〇六一 三九〇、六六六 二六六、四二六・五 三八、六五五 九・九 二六、九三九 六・九 四、四一五 一・三 四四四、〇二 七・五

三重 一 長島村地内 九〇 二、一三〇 一九四、九七九 一〇八、〇〇一 五五、四 三〇、二五五 五・四 四、六六六 二・四 二八、六〇六 一四・七 二二、五五三 三・二 二九、〇〇

岡 一 宇治山田 一五〇 五、〇六一 三九〇、六六六 二六六、四二六・五 三八、六五五 九・九 二六、九三九 六・九 四、四一五 一・三 四四四、〇二 七・五

岐阜 三 自厚見村 一一〇 三、六六一 二四九、九七九 一三七、二九 五〇・九 五五、九〇八 三・四 二〇、四六六 八・二 二七、九四九 三・二 二八、元四 一・三 三三・八

福井 三 自厚見村 一一〇 三、六六一 二四九、九七九 一三七、二九 五〇・九 五五、九〇八 三・四 二〇、四六六 八・二 二七、九四九 三・二 二八、元四 一・三 三三・八

計 一七、七七八 一、六四九、九七〇 一、三三六、二二六・九 一六四、五七九 一〇・〇 六〇、二二五 三・六 二二、二二二 七・四 一六、九三三 一〇・一 五五・一

京都 一八 自大枝村 七・五 四、五〇〇 六三〇、八八八 四八八、九九七 七五 二二、一三三 一・九 二〇、三六四 一・六 四八、三三〇 七・四 七三、六五二 二・六 一三五・七

滋賀 二 自瀬田町 九〇 四、七三三 二四〇、四六六 一三二、一八〇 五五・六 四七、三九七 九・七 四、八九五 二・〇 二六、九四五 一・二 二九、九九九 二・五 五〇・八

大阪 二六 至高石町 一六〇 五、〇〇〇 一、三〇〇、〇八四 四七五、二二三 三三・五 四七、三九七 九・七 二五、四七八 九・六 四四、六五五 三・四 九八、九六一 七・六 二五八・六

岡山 二 自菅生村 九〇 三、三七八 二五五、〇〇八 一五五、三三八 六・四 三六、九九六 四・六 五、五五八 二・二 一六、四三三 六・五 三八、八〇四 一五・三 七〇・九

廣島 三 矢野町及坂村 〇 一、八〇〇 一七九、三七七 一五九、〇六六 七・二 一九、五九六 一〇・九 二、一九五 七・二 三七、三三七 七・五 四二、五三三 八・六 九八・五

同 三 自名古屋浦町 九〇 三、三七八 二五五、〇〇八 一五五、三三八 六・四 三六、九九六 四・六 五、五五八 二・二 一六、四三三 六・五 三八、八〇四 一五・三 七〇・九

和歌山 五 自名手町 七・五 二、八三三 一〇〇、九〇〇 三三、八六八 三三、三六六 七・三 二〇、一八一 六・三 一五、九五〇 五・〇 三七、三三七 七・五 四二、五三三 八・六 九八・五

説 苑

三、橋梁並隧道工事の概況

(A) 橋 梁

本年度改良工事に於て架設せる橋梁は、第三表の如くであつて、其の數一一〇橋、總延長四、〇三三米に及び、之れに要した費用は約三〇〇萬圓である。また橋種は鐵筋コンクリート橋が多く、鋼橋は僅かに一四橋である。

本年度橋梁工事中、工費一〇萬圓以上のもは、鋼橋では、秋田市外雄物川に架けた橋長五七八米の秋田大橋（工費は六三八、〇〇〇圓で、七年度に下部を、八年度に上部構造を施工）と、東京市中川に新設の中川大橋（橋長一一六・七米、工費三五八、三一二圓）愛知縣下之一色町庄内川に架けた庄内大橋（橋長二〇三・二米、工費三一〇、四三九圓）及び、松江市の松江大橋（橋長一五七・四米、工費二八五、八一圓）であつて、和歌山市外紀ノ川の北島橋（橋長六一九・九米）も、本年度に其の下部工事を施行したのである（此の北島橋は昭和九、十の兩年度に上部構造を施工し、先月上旬竣功した、工費は約七〇八、〇〇〇圓である）。

鐵筋コンクリート橋では、岩手縣金崎町膽澤川に架設の再巡橋（橋長三四九・七米、工費一八二、五四九圓）の一橋だけである。

特殊の構造としては、奈良市内省線櫻井線の跨線橋であつて、之れは本邦で、此の種橋梁では、始めて試みられた單柱式鐵筋コンクリート框橋である。

次に本年度の橋梁費は三、〇〇一、一〇六圓に上り、總工事費（一五、四四三、九一五圓）の一・九・五パーセントに當り、總工費（九、五五〇、四七六圓）に對しては三一・四パーセントに當つて居る。

また鋼橋も、鐵筋コンクリート橋も總括しての平均單價は一平方米當九五圓二八錢であるが、更に之れを區分けし、て單價を出してみると

鋼 橋	一三八・〇圓
鐵筋コンクリート橋	六四・五圓

である。

(B) 隧 道

隧道工事は、福島縣栗子峠の二つ小屋隧道（延長三八四

米、工費一二三、七〇五圓）、京都府の老の坂隧道（延長二

二五米、工費二二二、九三九圓）と觀音峠隧道（延長二四六

米、工費一六九、八九五圓）及び吳市吉浦の吉浦隧道（延長

二八八米、工費一七二、二二九圓）の四箇所であつて、二ツ

以上四隧道の開鑿總延長は一、一四三米で、之れに要した

工費は五八六、六六八圓である。また其の平均單價は

掘鑿立積一立方米當

一三・〇八圓

延長一米當

五・一三〇〇

である（第三表参照）。

第三表 橋梁並隧道工事調

出張府縣	路線	橋梁隧道	橋梁名	種	橋梁隧道	有效幅員	橋梁有效	工	單價	橋面、隧道面
所名	名	所在地名	隧道名	種	延長	車道	歩道	立積	金	構造
東京	六	自青戸町 至新宿町	中川大橋	三徑間ゲルバー式 鋼鈹桁橋	一六・六 ^米	一六・六 ^米	二・七 ^米	二、六六三	三五八、三三 ^円	トベカ式アスファ ルトコンクリート
茨城	六	自中家村 至土浦村	土浦橋	三徑間ゲルバー式 鋼鈹有鈹桁橋	六五・〇〇	八〇	二・〇	七〇〇〇	八五、六〇七	車道アスファ ルトコンクリート
山梨	八	富濱村地内	瀧ノ澤橋	鐵筋コンクリート 無鈹拱橋	一〇・六〇	六・〇	—	三三・〇〇	二、八五〇	セメントコンクリ ート
同	八	梁川村地内	梁川橋	上路曲弦鋼構橋	四二・〇〇	六・五	—	二七六、八五	二九、八七七	セメントコンクリ ート
計					三三三・六〇			三、六六八、九七	四八五、六四六	
神奈川	一	吾妻村	吾妻橋	鐵筋コンクリート 無鈹拱橋	六・八二	二・〇	—	一五九、〇六	一八、二四三	セメントコンクリ ート

屋古名													
石川二	金澤市内	金廣大橋	鐵筋コンクリート	丁桁橋	二・七三	一三・一一	三・〇〇	二四三・二四	一七、九九五	七三、八九	セメントコンクリート		
計					一八・六二			一、三七八・六四	一五八、九九元	一五二、二九			
愛知一	知立村地内	逢妻橋	六徑間鐵筋コンクリート	丁桁橋	六四・八〇	二・〇〇	—	七三・八〇	四、九九五	六三、〇三	アスファルトコンクリート	厚五糎	
同	同	落合橋外一	同	同	三三・〇〇	二・〇〇	—	一四三・〇〇	二二、一八五	八五、三二	同		
同	同	大島橋補足	鐵筋コンクリート	床版橋	四・五五	二・七	—	二・三三	一、〇三九	八四、七〇	セメントコンクリート	厚五糎	
同	同	二俣橋外一	鐵筋コンクリート	丁桁橋	二・五五	一・六	—	二・五六	二、七三	一〇七、六	同		
同	同	下ノ一色町地内	七徑間ケルバー式鋼鈹桁橋	鐵筋コンクリート	二〇三・三三	八・〇	一・五	二、三五・四二	三〇、四九	一三八、七	アスファルトブロック	厚三・八糎	
同	同	松蔭橋	鐵筋コンクリート	丁桁橋	一一・〇〇	二・〇	—	一一三・〇〇	一一、九三	三五、六七	膠	石	
三重一	長島村地内	新榮橋	同	同	二・六〇	九・〇	—	一〇四・四	一一、一四	一〇六、六	同		
同	同	長島橋	同	同	二・六〇	九・〇	—	一一三・〇〇	一一、二八	九八、〇四	同		
同	同	長榮橋	同	同	三三・二五	九・〇	—	二〇八・五五	一五、八四〇	七六、〇三	同		
同	同	宇治山田市内	鐵筋コンクリート	丁桁橋	七・三三	一〇・〇	二・五	一〇九・五	九、五二	八五、三	アスファルトコンクリート		
同	同	大洲橋	同	同	三・五五	一〇・〇	二・五	三三三・五	二〇、一七四	六三、七	同		
岐阜三	厚見村地内	荒田橋	三徑間ライメン式鐵筋コンクリート	同	三六・二〇	九・〇	三・〇	三九三・〇〇	二六、三三〇	六七、〇七	アスファルトコンクリート	厚五糎	
同	同	柳橋	鐵筋コンクリート	丁桁橋	四・八四	九・〇	三・〇	七三・六〇	五、二六九	七三、六	同		
同	同	加納町地内	同	同	六・二〇	九・〇	—	一四・九〇	二六、一八四	二二、六九	コッククリート及土砂被覆		
同	同	圓山西村	同	同	三・九〇	九・〇	—	三三・一〇	二、四九七	七二、四	同		
同	同	圓山西村地内	鐵筋コンクリート	床版橋	三・九〇	九・〇	—	三三・一〇	二、四九七	七二、四	同		

道路の改良 第十八卷 第六號

關 下				戸 神								
大分	同	同	福	熊	同	同	山	同	兵	島	同	奈
三	三	三	三	二	二	二	二	二	二	根	五	良
八幡村	東吉富村地	東吉富村地	自東吉富村 至八屋町	自小川町 至宮原町	自長府町地内	自清末村 至長府町	自小月町 至長府町	御國野村地内	自阿彌陀村 至花田村	松江市内	明治村 原利村	奈良市内
神田橋	佐井川橋	和井田橋	中川橋 外九橋	砂川橋 外二橋	日々折橋	神田川橋 馬ノ背橋	茶屋川橋 外七橋	天川橋	M第一號橋 外四橋	新大橋	地藏院川橋 外一橋	奈良跨線橋
外三橋	鐵筋コンクリート	I形鋼橋	鐵筋コンクリート	鐵筋コンクリート	上路式鋼版桁橋	鐵筋コンクリート	鐵筋コンクリート	拱橋	鐵筋コンクリート	鋼鈹間ゲルバー式 鋼鈹桁橋	鐵筋コンクリート	單柱式鐵筋コンクリート
二〇・二〇	八〇・八四	八八〇	一〇八・〇八	一八五・六六	一六・八五	九〇・〇〇	二七・〇〇	一三三・〇〇	三三・〇〇	七九〇・〇〇	一九〇・〇〇	三三三・〇〇
一〇・〇〇	九・〇〇	九・〇〇	七五・七五	七五・七五	二・〇〇	二・〇〇	二・〇〇	九・〇〇	九・〇〇	七・七	八・七	六・〇〇
二・五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二・二	—	—
三三三・一〇	七七・五五	七九・〇〇	九五〇・七三	一、六四・九二	一八七・三五	八七・八〇	三〇六・九〇	二九七・〇〇	二八・九〇	六、八九五・二四	一六六・七	一、九二・〇〇
一〇、〇〇八	二六、二四九	一三、八八一	五九、二七六	六七、九〇	二五、六四	四八、八六	二、七六六	五九、〇九	一六、〇〇七	六、八九五・二四	三、五〇六	六三、二六
三・〇〇	六・六	一五・七	四・三	四・九	二六・六	五・三	四・六	二三・〇	五五・四	六七、八七	八・三	三・六
砂利敷	膠石	セメントコンクリート	水締マカダム及膠石	歩道セメントコンクリート	同道	セメントコンクリート	水締マカダム及セメントコンクリート	アスファルトプロック	セメントコンクリート	アスファルトプロック	同道	同道

佐賀五 白鍋島村 新高橋 鐵筋コンクリート 二〇〇 一八〇 二〇〇 二四〇・〇〇 三三、一六六 一四三・〇六

長崎五 長崎市 新中川橋 鐵筋コンクリート 三〇・五〇 一五〇 三・五 八五・〇〇 六六、四四五 一六六・三三

德蓮橋 無鈹拱橋 三〇・五〇 一五〇 三・五 八五・〇〇 六六、四四五 一六六・三三

合 計 一、四四〇・〇〇 四、〇三三・六六 六、一三〇・〇六 三、五〇五・三三 三、〇〇一・二〇六 三、〇〇一・二〇六 一、四四〇・〇〇 三、五〇五・三三 三、〇〇一・二〇六 三、〇〇一・二〇六 一、四四〇・〇〇

四、鋪裝 狀況

本年度に於ける鋪裝延長は九六、六一一米に及び、鋪裝面積は七二七、三五八平方米であつて、其の大半はセメントコンクリート鋪裝である。然して本工事に要した費用は一、七一〇、四七〇圓である。

箇所別に依る鋪裝延長、面積、種類、構造、工費等の詳細は第四表の通りであるが、之れを概括的に摘記してみると次の如くである。

合 計 九六、六一一米

(一) 鋪裝 面積
セメントコンクリート 三〇六、一三二平方米

トベカ式アスファルト コンクリート 一三八、二二一

トベカ式簡易アスファルト コンクリート 六〇、四七二

粗粒式アスファルト コンクリート 七二、五二〇

シートアスファルト 一七、一九〇

瀝青乳劑 九八、八一

瀝青乳劑マカダム 一七、六四二

(一) 鋪裝 延長

車 道 九三、五四三米

歩 道 三、〇六八米

小 鋪 石 四、九四八〃
 小 計 七二五、九三七〃
 歩 道

煉 瓦 一、九一〇平方米

コンクリート及アスフ
 アルトプロツク 九、五一一〃

小 計 一一、四二一〃

合 計 七二七、三五八〃

(三) 鋪 裝 費

A、歩車道別

車 道 鋪 裝 一、六九〇、〇四九圓

歩 道 鋪 裝 二〇、四二一〃

合 計 一、七一一〇、四七〇〃

B、費用別

材 料 費 一、二五五、三四九圓

勞 力 費 四五五、一一一〃

合 計 一、七一一〇、四七〇〃

(四) 單 價

A、總括の平均單價

一平方米當 二・三五圓

一 米 當 一七・七〇〃

尙ほ之れを歩車道別に區分けすれば、

車道鋪裝

一平方米當 二・三六圓

一 米 當 一八・〇七〃

歩道鋪裝

一平方米當 一・七九圓

一 米 當 六・六四〃

B、鋪裝種別による平均單價(一平方米)

車道鋪裝

セメントコンクリート 二・七三圓

トベカ式アスファルト 二・五三〃

コンクリート 二・五三〃

トベカ式簡易アスファ 一・四八〃

ルトコンクリート 一・九三〃

瀝青乳劑 一・七一〃

瀝青乳劑マカダム 一・七一〃

小 鋪 石 四・九四圓 と比較すれば 昭和六年度 二・二二圓

歩道鋪裝 煉 瓦 二・三三圓 七年度 二・二九圓

コングリート及アス 一・五一圓 八年度 二・三五圓

フアルトブロック

(五) 前年度との比較 總括の平均單價(一平方米當)に付き、昭和六、七年度 いのは、前記の如く高級鋪裝が多く施行したからである。と謂ふ結果であつて、本年度單價が、前二箇年度より高

第四表 鋪裝工事調

出張府縣路綫 所名	鋪裝箇所	鋪 裝		鋪 裝 種 類	厚 度	配 合	工 費	平米當 單 價	勞 力 費	摘 要
		延 長	面 積							
東京九	志村町地内	一、九五・〇〇	一五・六	上層トベカ式アス フアルトコン	一五	一三一六	五八五六	二・五三	二〇四三	
埼 玉	草加町地内	一、五〇・〇〇	八・〇	下層セメントコン	一四	一三一六	五八五六	二・五三	二〇四三	
同 九	自浦和市 至與野町	四、五〇・〇〇	九・〇	上層トベカ式アス フアルトコン	一五	一三一六	五八五六	二・五三	二〇四三	
群 馬	倉賀野町地内	三、四〇・〇〇	六・〇	上層瀝青乳劑 下層セメントコン	一四	一三一六	五八五六	二・五三	二〇四三	
同 九	新町地内	一〇〇・〇〇	六・〇	瀝青乳劑	一三	一三一六	五八五六	二・五三	二〇四三	
同 九	自倉賀野町 至小野村	五、六七・〇〇	六・〇	瀝青乳劑	一三	一三一六	五八五六	二・五三	二〇四三	

大 阪		屋 古 名								
愛 知 一	自 知 立 町 至 鳴 海 町	三、三七・八	四・〇一	一、九六三	コ ン ク リ ー ト	二・五	一、一・五三	四、八三六	二、四五	八、八七
同 一	同	二、二七・〇	六・〇	二、七〇三	ト ぺ カ 式 ア ス フ ル ト コ ン ク リ ー ト	一・五	一、一三・六	四、〇五六	三・三九	九、七〇
三 重 一	宇 治 山 田 市 内	五、一七・四	一・〇〇	五、一五七	簡 易 シ ー ト ア ス フ ア ル ト、粗 粒 式 ア ス フ ア ル ト コ ン ク リ ー ト、プ ラ ッ ク ペ ー ス ト ペ カ	上 五 下 三 〇・〇	一、二一・四	八、五、六〇九	一・六	三、九四
同 一	同	一、一六〇・〇	二・三	一、九二〇	煉 瓦		六、〇一九	二・三三	二、三二	道
岐 阜 三	自 厚 見 村 至 加 納 町	一、九八・〇	六・〇	三、四三七	セ メ ン ト コ ン ク リ ー ト	二・五	一、一三・六	四、五九	三・三四	六、三六
同 三	同	一、一〇八・〇	五・〇	九、五二	簡 易 コ ン ク リ ー ト ア ス フ ア ル ト プ ロ ツ ク		一、四、〇二	一、五二	三、四七九	步
福 井 三	自 圓 山 西 村 至 中 藤 島 村	四、四四・〇	八・七	三、八九六	セ メ ン ト コ ン ク リ ー ト	一・五	一、一・五三	四、七三	三・五五	九、〇八七
計		一、七、四三・三		二、〇、六〇			二、八四、五〇	二、三六	七、六六	
大 阪 六	自 高 石 町 至 大 津 町	五、〇〇・〇	一・二〇	五、一三〇	上 層 ア ス フ ア ル ト 下 層 セ メ ン ト コ ン ク リ ー ト	一・五	一、一三・六	二、六、一九五	二、四六	三、三三
廣 島 三	矢 野 町 坂 村 地 内	一、七二・〇	六・〇	二、〇六六	瀝 青 乳 劑 塗 装 セ メ ン ト コ ン ク リ ー ト	一・五	一、一・五五	一、九、七八	一・八五	五、三九
同 三	吳 市 内	三、四〇・〇	一・二四	三、六八	同	一・五	一、一・二四	二、二九五	五、九二	三、七
奈 良 五	奈 良 市 内	五、三三・〇	八・四	四、四七	セ メ ン ト コ ン ク リ ー ト (一 層 式)	一・五	一、一・二四	一、三、〇四	二、九	四、一〇
計		七、三六・〇		七、〇八一			一、七、四三・三	二、四三	四、三、三二	

鐵道隧道上部
補強の爲

